

## カシオペア、Joomla の強力な組み込みテンプレート 連載初回：基本

<https://magazine.joomla.org/all-issues/december-2023/カシオペア-joomla-powerful-built-in-template-the-basics>



2023年12月23日

ウェブサイトを作り始めるとき、自分の考えているデザインに合うテンプレートを探したいと思うでしょう。拡張性のあるテンプレートやページビルダー、無限の可能性を秘めたフレームワークを探す代わりに、Joomla のコアテンプレート、**カシオペア**を試してみるのもいいでしょう。シンプルに見えますが、使い方を知ればとてもパワフルです。この記事では、Joomla のビルトインパワーハウスの**基本的な設定とオプション**について説明します。

**カシオペア (カシオペア)** は、Joomla の 4.0 以降のデフォルトのテンプレートです。あなたの次のプロジェクトにカシオペアを使用すると、多くの利点が得られます：

1. Joomla のコアを知り尽くした経験豊富な Joomlaerによってデザインおよび作成されています。
2. あなたの Joomla インスタンスにすでにインストールされています。
3. Joomla 5 のデフォルトテンプレートであるため、互換性を心配する必要がありません。
4. コアビューのみを使用しています
5. 提供されているもの：
  - a. モジュールのための 2 つのレイアウトクロム (layout chrome)
  - b. カスタムモジュールという代替レイアウト
  - c. メニューモジュールのための代替レイアウト：このレイアウトでは、ドロップダウンメニューを作成することができ、それはアクセス可能です。
6. Bootstrap (Joomla のコアに統合された最新のバージョン) に基づいており、コアから Font-awesome と Roboto フォントファミリーをロードしています。
7. CSS を使用して変更することができます
8. あなたに柔軟にコンテンツを表示するいくつかの CSS クラスを提供します

- 9. より柔軟性のために、それは子テンプレートをサポートしています
- 10. 無料です
- 11. コアの Joomla の一部であるため、コードは最新の状態に維持されます

これらの点については、**本連載の次回以降**で詳しく説明します。この記事では、カシオペアの基本的なオプションについて説明します。

## 1. 構造とモジュール ポジション

カシオペアを使用してウェブサイトがどのように見えるかを理解するには、構造とモジュールのポジションを知る必要があります：



**main-top** と **main-bottom** の間の部分は、あなたのコンテンツが置かれる場所です。モジュールを設定するために、他のすべてのポジションを使用することができます（モジュールは、特定のページの特定の位置にコンテンツを表示することを可能にする小さくて柔軟なエクステンションです。）

カシオペアは、**Flexbox**と**CSS Grid**という2つのCSSレイアウトコンセプトを組み合わせで構成されており、レスポンシブな方法でウェブサイト上の要素を配置することができます。CSSの概念を説明することはこの記事の範囲ではありませんが、簡単に言うと、Flexboxは一次元システム（行または列を持つことができる）で要素を制御するのに適しており、CSS Gridは二次元システム（行と列を一緒に制御することができる）です。

**CSS Grid**について詳しくはこちら：<https://blog.logrocket.com/css-flexbox-vs-css-grid/>

**カシオペアの主な構造**は、ヘッダーとフッター要素、そしてその間にクラス「site-grid」を持つコンテナで構成されています。これら3つの要素は、CSS定義表示：`flex with flex-direction: column`でbodyの中にあります。つまり、3つの要素はすべて以下に示されます。

- **ヘッダー要素**には、モジュールの位置が含まれています：`topbar`、`below-top`、`menu`、`search`。□□もヘッダーの一部にすることができます（詳細は後述します）。
- **フッター要素**には、モジュール位置のフッターが含まれます。Debugは特別な位置で、モジュールの位置決めに使うべきではありません。
- **site-grid**は、特定の領域を持つCSSグリッドとして定義された複雑な構成要素です。基本的にグリッドは**4つのカラムで構成され**、さまざまな要素によって占有されます。992px以上のディスプレイでは、要素の配置は以下のようになります：

```
banner banner banner banner
top-a top-a top-a top-a
top-b top-b top-b top-b
side-l comp comp side-r
bot-a bot-a bot-a bot-a
bot-b bot-b bot-b bot-b
```

つまり、バナーポジションは4列すべてを占め、CSSの特別なグリッドのトリックにより、本当に**全幅**になります。top-a、top-b、bottom-a、bottom-bは**4カラムすべて**を使用します。上部と下部の位置の間には、サイトのメインコンテンツ（ブログ、記事、別のコンポーネント）があり、2つのサイドバーがあります。サイドバー左とサイドバー右はグリッド内に**1カラム**を持つことができ、メインコンテンツは2カラムを持ちます。サイドバーがない場合、メインコンテンツは**4つのカラム**を通して展開されます。

## 2. テンプレート・オプション

カシオペアを設定するには、「システム」→「サイト・テンプレート・スタイル」で「カシオペア - デフォルト」をクリックします。最初のタブには、テンプレートの命名規則についての簡単な説明があるだけです（カシオペア座をご存じない方のために説明すると、カシオペア座は星座のことです -

[https://en.wikipedia.org/wiki/Cassiopeia\\_\(constellation\)](https://en.wikipedia.org/wiki/Cassiopeia_(constellation))）。

「高度な設定」タブには、カシオペアで使用できるすべてのオプションが含まれています：

The screenshot shows the Joomla! 5.0.1 'Templates: Edit Style' interface. At the top, there are buttons for 'Save', 'Save & Close', and 'Close', along with a 'Help' button. The 'Style Name' field is set to 'Casslopela - Default'. Below this, there are three tabs: 'Details', 'Advanced', and 'Menu Assignment'. The 'Advanced' tab is active, displaying several configuration options:

- Brand:** A toggle switch is turned on, labeled 'Yes'.
- Logo:** A large image placeholder with a 'Select' button below it.
- Title (alternative to logo):** An empty text input field.
- Tagline:** An empty text input field with the note 'Optional text to show as a subheading' below it.
- Fonts Scheme:** A dropdown menu currently set to 'None'. Below it is a yellow warning box: 'System fonts are the most performant although there may be small differences between operating systems. Loading fonts from external sources might be against privacy regulations in some countries. Loading fonts from a local folder might have a performance impact on your site.'
- Colour Theme:** A dropdown menu currently set to 'Standard'.
- Layout:** A toggle switch is turned off, labeled 'Static'.
- Sticky Header:** A toggle switch is turned off, labeled 'No'.
- Back-to-top Link:** A toggle switch is turned off, labeled 'No'.

## 1) ブランド

Brand (ブランド) オプションはデフォルトで有効で、3つのフィールドがあります：ロゴ、タイトル、タグラインです。つまり、ウェブサイトのヘッダーにロゴ（画像）を配置したり、テキスト（フィールド「タイトル」）に置き換えることができます。さらに、ロゴの下にタグライン（スローガン）を配置することもできます。ヘッダーにロゴを配置したくない場合は、ブランドを非アクティブにして、他のすべてのモジュールの位置を使用し、ロゴ用のカスタムモジュールを作成することができます。

## 2) フォントスキーム

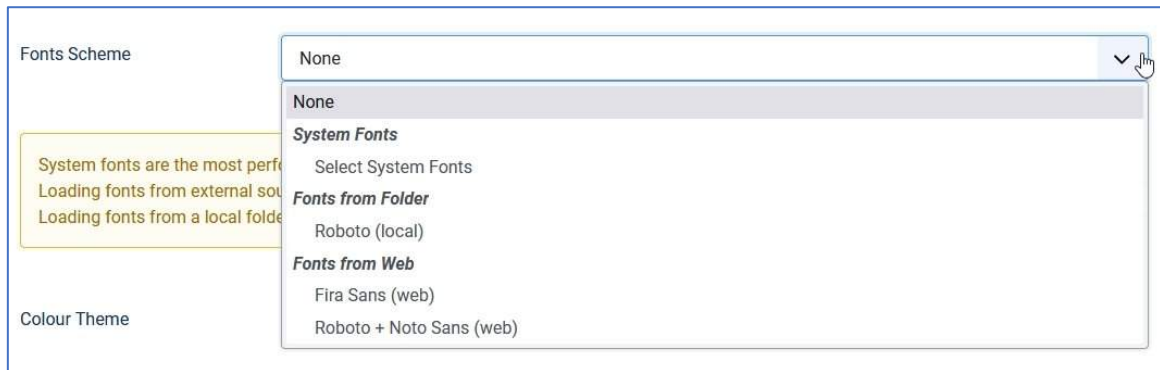
ここでは、3つ（Joomla 4 の場合）または4つ（Joomla 5 の場合）の主なオプションがあります：

なし

システムフォント（Joomla の 5 以降）

フォルダからのフォント

ウェブからのフォント



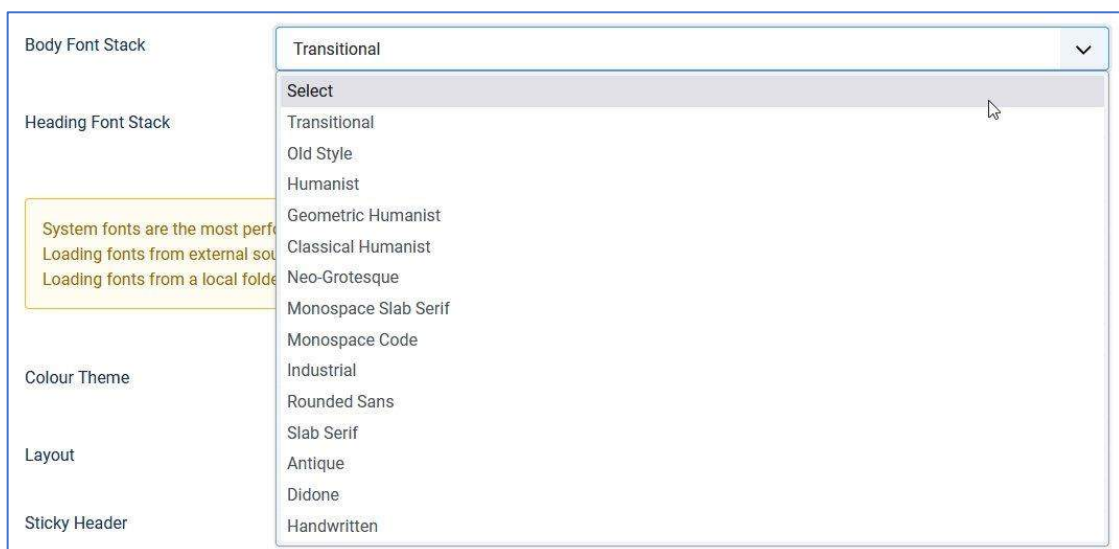
### ①なし

「なし」を選択した場合、カシオペアは Bootstrap の font-family の定義 を使用し、ウェブサイトは訪問者が使用するデバイスで利用可能な最良のフォントで表示されます。font-family の定義は以下の通りです：

-apple-system, BlinkMacSystemFont, "Segoe UI", Roboto, "Helvetica Neue", Arial, "Noto Sans", sans-serif, "Apple Color Emoji", "Segoe UI Emoji", "Segoe UI Symbol",  
"Noto Color Emoji"

### ②システムフォント

このオプションは Joomla 5.0 から利用可能で、14 の近代的なシステムフォントスタックのリストから本文用と見出し用のフォントを選択することができます。 <https://modernfontstacks.com> で実際に見ることができます。



### ③フォルダからのフォント

Joomla は標準フォントとして Roboto を使用します。これはローカルに配信されるため、GDPR（\*）や Google Fonts を心配する必要はありません。これらのリンクをチェックしてください：

[https://www.theregister.com/2022/01/31/website\\_fine\\_google\\_fonts\\_gdpr/](https://www.theregister.com/2022/01/31/website_fine_google_fonts_gdpr/)  
および <https://complianz.io/google-fonts-and-gdpr-does-it-work/>)

(訳者注 : **GDPR** (General Data Protection Regulation : 一般データ保護規則) 。2018 年 5 月 25 日に [個人データやプライバシーの保護](#)に関する EU 加盟国による法制化として施行されました。)

#### ④ウェブからのフォント

まだ Google Fonts からフォントを読み込みたい方のために、2 つの可能性を持つオプション Fonts from Web があります : Fira Sans (全体的に使用) と Roboto (見出し) + Noto Sans (本文) の組み合わせです。 次回の記事では、Google Fonts をローカルに追加する方法を説明します。

#### 4) カラー・テーマ

カシオペアでは、いくつかの CSS カスタム・プロパティ (変数) を使って色を定義しています。 この 4 つの変数を変更するだけで、比較的簡単に色を変更することができます。 Cassiopeia は、色の定義を含む 2 つの異なる CSS ファイルを提供します。

##### ①標準色



```
1 :root {
2   --cassiopeia-color-primary: #112855;
3   --cassiopeia-color-link: #224faa;
4   --link-color: #224faa;
5   --link-color-rgb: 34, 79, 170;
6   --cassiopeia-color-hover: #424077;
7 }
```

詳しくは、<https://cassiopeia.joomla.com/>

##### ②代替色



```
1 :root {
2   --cassiopeia-color-primary: #912b3b;
3   --cassiopeia-color-link: #30638d;
4   --link-color: #30638d;
5   --link-color-rgb: 48, 99, 141;
6   --cassiopeia-color-hover: #954b56;
7 }
```

詳しくは、<https://cassiopeia.joomla.com/styles/other-style>

このファイルは、次の Joomla 更新で上書きされるため、これらのファイルを変更すべきではありません。 **user.css ファイル**でこれらの変数を再定義することで、色を変更することができます (次回の記事で取り上げますが、簡単に言うと、**System -> Site Templates -> Cassiopeia Details and Files** で user.css を作成できます。ここにカシオペアの構造があり、独自の CSS ファイルを追加できま

す)。

## 5) レイアウト

レイアウトは **Static** か **Fluid** を選択できます。Static は、コンテンツの幅を 最大 1320px に制限します。大きなディスプレイでは、コンテンツの幅は 1320px のままです。Fluid は コンテンツを全幅にし、ディスプレイの 大きさに関係なく、コンテンツは常に枠から枠に収まります。

## 6) スティッキーヘッダー

ヘッダー要素、例えば メニュー や ロゴ をスクロール中も表示されたままにしたいですか？ このオプションを有効にすると、ヘッダー要素が **ページ上部に固定**されます。

## 7) トップに戻るリンク

このオプションは、ページの下部にトップに戻るというリンクを追加します。

## 3. 最後に

一見したところ、カシオペアは、（時には非常に高価な）テンプレート・クラブのテンプレートに比べると、非常に シンプルで柔軟性に欠けるテンプレートという印象を与えるかもしれません。

私の経験では、世界で最も美しく高価なテンプレートを購入しても、最も醜いウェブサイトを作成することは可能です。もしあなたが何をしているのか分かっていなかったり、一貫したよく考えられたデザインを持っていなかったりする場合、1000 のオプションは素敵なウェブサイトを作る助けにはなりません。

逆に、テンプレートがどのように機能し、どのような可能性（モジュール、画像、フォント、色）があるかを理解していれば、他のテンプレートと同じように、カシオペアを使って美しいウェブサイトを作ることができます。

次回は、Cassiopeia を理解し、変更する方法について詳しく説明します。

以上

ABOUT THE AUTHOR

Viviana Menzel